

ご意見ありがとうございました 「越谷市観光振興計画(案)」に対する 意見募集結果について

3月1日～31日の1カ月間、意見公募手続き(パブリックコメント)を実施し、9人の方から25件のご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。
お寄せいただいた主なご意見と市の考え方は下表のとおりです。なお、結果の詳細については、市のホームページに掲載しているほか、観光課(第三庁舎4階)、情報公開センター(本庁舎2階)でご覧いただけます。

お寄せいただいたご意見	市の考え方
「越谷市の観光入込客数」にイオンレイクタウン来訪者数を含めてよいのか。	観光入込客数は、施設やイベントに訪れる目的や規模、さらには、数が適切に把握できることなどの一定の要素を満たすものについて掲載しています。イオンレイクタウンには年間約5,000万人が来訪しています。交流人口を観光と結びつける観点からイオンレイクタウンの集客力は、まちづくりに大きな可能性を有しています。重要な観光資源として捉え、連携と回遊性の向上を高める施策に取り組みます。
大相模調節池は有望な資源だが、その他の河川等の水辺空間についてはさらなる改善が必要だと感じる。市民の方々が楽しいと感じるような「水辺空間」であれば、市外からの集客も可能になると考えるがいかがか。	越谷市を流れる5本の一級河川や葛西用水、さらに大相模調節池などの水辺空間は、越谷市の大きな特長であり魅力の1つです。リーディングプロジェクトとして「水辺空間を活用した新たなコンテンツづくり」を位置づけ、(一社)越谷市観光協会などの関係者と連携を図りながら、新たな魅力を創造するコンテンツづくりに取り組みます。
越谷市は東京都心から近いので、都内の旅行者が市内に宿泊する可能性があるものと考えがいがか。	訪日外国人旅行者は年々増加し、都内および首都圏における宿泊施設の不足が指摘されています。越谷市は、首都近郊に位置しているという地理的優位性から、宿泊施設の需要はあるものと考えており、民間事業者によるホテル等の宿泊施設の誘致に取り組みます。
越谷市は、首都近郊のベッドタウンという性質から他地域より移住してくる方が多く、越谷の歴史等について知る機会が少なかった。シビックプライドの醸成には、地域の歴史を知ること必要と考えるがいかがか。	各種媒体や民間事業者をはじめ、小・中学校や高等学校、大学など教育機関、さらには、図書館や公民館などの社会教育施設との連携により、市民に地域の歴史や文化などの魅力を伝えることで、地域についての理解を深め、シビックプライドの醸成に取り組みます。

問観光課☎967-1325

11月12日(土)、第4回越谷市模擬議会開催 学生議員を募集します

市議会の本会議場で、まちづくりに対して率直な意見や提言をいただく学生議員を募集します。

〈模擬議会の内容〉

- ①高校生および大学生が模擬議員になり、市政に対する一般質問を行います
- ②模擬議員と市議会議員による意見交換会を行います

〈開催日〉

11月12日(土)、午前9時30分～午後5時

〈対象〉

市内在住の大学生、短大生、専門学校生(30歳未満)6人(定数32人で、公募の学生のほか市内の高校・大学から選出された学生および生徒で構成)。応募者多数の場合は抽選します

〈申込み〉

6月20日(月)までに議事課(本庁舎4階)で配布している参加申込書に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクスでお申込みください。市議会ホームページからも応募できます

問議事課☎963-9261、FAX966-6006



臨時市議会が 開かれました

4月22日、市役所議場で臨時市議会が開かれ、市長職務代理者提出3議案が可決されました。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

〈問合せ〉

議案について：議事事務局☎963-9261

議案について：法務課☎963-9130

人事

市の4月1日付人事異動の主な内容は次のとおりです(部長級以上、カッコ内は旧職名)。

- ▽市長公室政策担当部長(市長公室政策監) 宇田川満
- ▽行財政部長(市民税務部長) 小船敬作
- ▽行財政部参事(兼)財政課長(企画部副部長) 利根川敏彦
- ▽市民協働部長(協働安全部長) 荒井隆之
- ▽市民協働部参事(兼)市民活動支援課長(企画部副参事) 佐々木清
- ▽福祉部(企画部長) 立澤悟
- ▽福祉部地域包括ケア推進担当部長(保健医療部保健所副所長) 島田昌彦
- ▽越谷市立病院診療部副診療部長(兼)脳神経外科部長(越谷市立病院診療部診療部長) 岡田基
- ▽越谷市立病院診療部診療部長(兼)脳神経外科部長(越谷市立病院診療部診療部長) 角田朗
- ▽越谷市立病院診療部診療部長(兼)脳神経外科部長(越谷市立病院診療部診療部長) 齋藤力三
- ▽越谷市立病院診療部診療部長(兼)脳神経外科部長(越谷市立病院診療部診療部長) 高瀬優
- ▽越谷市立病院診療部診療部長(兼)脳神経外科部長(越谷市立病院診療部診療部長) 久野雄一
- ▽野口久男(学校教育部長)
- ▽高橋利正(協働安全部参事)
- ▽鈴木俊昭(福祉部長)
- ▽松本文夫(越谷市立病院参事)
- ▽原勝明(学校教育部長)
- ▽瀧田優(学校教育指導課長)
- ▽武井雅彦(議事課長)
- ▽江原勝明(学校教育部長)
- ▽瀧田優(学校教育指導課長)
- ▽久野雄一(議事事務局)
- ▽野口久男(学校教育部長)

7月1日から 下水道使用料を改定します

9月検針(請求)分から新料金適用

下水道は快適な暮らしを支える重要な施設です

下水道は、浸水の解消、河川等の公共水域の水質保全など、安全で快適な生活や美しい自然環境を支えるために大きな役割を果たしています。

使用料の改定は3回目

本市の下水道は昭和58年4月から使用を開始して以来、使用料の改定は今回が3回目になります。

使用料の改定が必要な理由

家庭や事業所から出る汚水の処理に要する経費は、使用料によって賄うこととされて

使用料(1カ月あたり・税抜き)

汚水量	現行		改定後	
	基本料金	超過料金(1mlにつき)	基本料金	超過料金(1mlにつき)
10mlまで	1,000円	-	1,050円	-
10ml超～50ml分		100円		110円
50ml超～200ml分		100円		115円
200ml超～500ml分		100円		118円
500ml超分		100円		121円

*用途は一般用

今後も経営改善に取り組み、下水道を快適にご使用いただけるよう適正な維持管理に努めてまいりますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

6 問下水道課☎963-9200